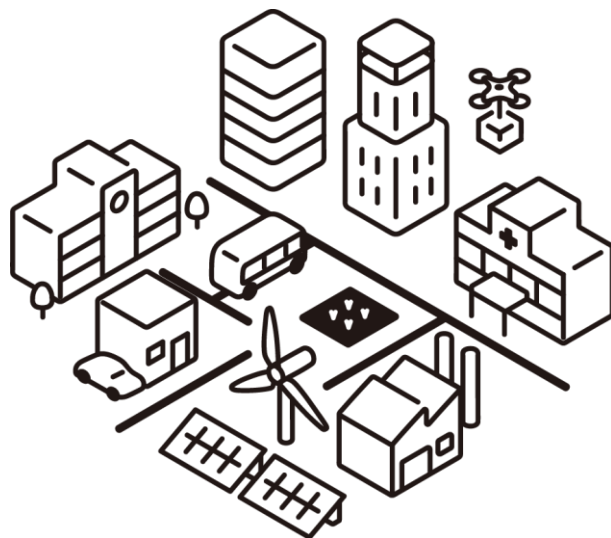


住まいのゼロカーボン化
お財布にも環境にもやさしい
快適な暮らしの実現を応援します



年間のエネルギー収支が実質ゼロとなる住宅、それに準ずる省エネ住宅の新築又は購入費用の一部について助成します。

基本補助額 + 地域加算額 = 最大 **150** 万円補助

補助要件

- ・厚真町内で住宅を新築、又は土地付きの新築分譲住宅を購入すること。
- ・新築等により取得する住宅が自己の定住用住宅で完成後、その住宅に住民登録がなされること。
- ・新築等により取得する住宅の床面積が50㎡以上であること。
- ・新築等により取得する住宅が完成から1年以内の未入居物件であること。
- ・新築等により取得する住宅が「北方型住宅Z E R O」の場合、竣工後2日間以上オープンハウス等の展示を行うこと。

補助対象住宅

- ・Z E H等、年間の消費エネルギーと太陽光発電等で創られるエネルギー収支がゼロ又はマイナスとなる住宅、もしくは住宅本体の性能はZ E H等の水準を有し、太陽光発電等の再エネ設備設置のみが実装されない住宅の新築及び購入を補助対象とします。

※対象住宅の種類、補助区分、補助額は別紙の一覧をご参照ください。

申請手順

- ①補助金等交付申請 → 補助金等交付決定通知の送付
工事請負契約等、工事内容や建設費が確定した段階で申請いただきます。
- ②工事完成届・実績報告 → 補助金額の確定通知の送付
住宅が竣工し、各証明書の準備及び引渡しが完了した段階でご提出ください。
- ③補助金請求 → 補助金のお支払い
補助金額の確定通知でお知らせする金額で請求書をご提出ください。

申請期限

令和8年
9月末日

予算がなくなり次第
受付終了

申請は
お早めに



申請は、
書面による提出
となります。



問い合わせ先

厚真町建設課都市施設グループ TEL 0145-27-2325

受付時間

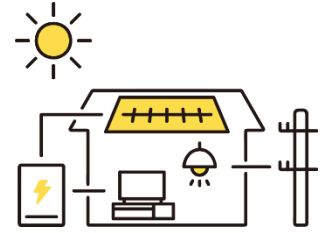
9:00~17:00（土日祝日を除く）

願う暮らし、あつまる。



補助対象住宅の区分・種類

補助区分	補助対象住宅	再エネ設備設置条件
S	以下の住宅要件のいずれかに該当する住宅 ① HEAT20 GII又はGIII等級の住宅 ② 北方型住宅ZEROで12ポイント以上を取得する住宅 ③ 断熱等性能等級6以上かつ BEI:0.75 以下の住宅 ④ ZEH+	以下に掲げる再エネ設備を下記に示す、補助区分ごとの条件に則して設置してください。 【再エネ設備】 太陽光発電設備(10kW 未満) 定置型蓄電池設備(17.76kWh 未満) 家庭用燃料電池(エネファーム) V2H設備 【再エネ設備設置条件】 補助区分S：2種類以上を設置 補助区分A：2種類以上を設置 補助区分B：1種類以上を設置 補助区分C：設置条件なし
A	以下の住宅要件のいずれかに該当する住宅 ※区分A・B共通 ① HEAT20 GI等級の住宅 ② 北方型住宅ZEROで10ポイント以上を取得する住宅 ③ 断熱等性能等級5以上かつ BEI:0.8 以下の住宅 ④ ZEH	
B	⑤ 認定長期優良住宅 ⑥ 認定低炭素住宅	
C	以下の住宅要件のいずれかに該当する住宅 ① 北方型住宅ZEROで3ポイント以上を取得する住宅 ② 北方型住宅2020 ③ 断熱等性能等級5以上かつ BEI:0.8 以下の住宅 ④ 認定長期優良住宅 ⑤ 認定低炭素住宅	



補助率・補助額

補助区分	補助率	基本補助額	地域加算額	上限額
S	補助対象経費の 1/2 住宅本体の建設工事費又は購入費から国等から交付を受ける補助金額を除いた額を補助対象経費とし、補助対象経費の1/2又は本表で示す上限額のいずれか少ないほうの金額を補助します。	140万円	フォーラムビレッジ に新築又は購入 + 10万円 =	150万円
A		110万円		120万円
B		80万円		90万円
C		30万円		40万円

併用OK



「みらいエコ住宅2026事業」等の国の補助制度と併用が可能です。
 ※北方型住宅ZEROの場合、ZEH支援事業、次世代ZEH+(注文・建売・TPO)実証事業及び次世代HEMS実証事業との併用はできません。
 ※フラット35地域連携型をご利用の場合、Ua値<0.40が条件となります。また、設計性能評価書等の証明資料も必要となります。
 なお、住宅金融支援機構との連携は令和7年6月1日からとなります。

願う暮らし、あつまる。



HOKKAIDO ATSUMA TOWN